

令和4年度

千歳市学力向上検討委員会報告書

令和4年12月

千歳市学力向上検討委員会

は じ め に

千歳市学力向上検討委員会委員長 横山 浩之
(千歳市立末広小学校長)

新しい時代に向けた学校教育のあり方への関心が高まっている中、千歳市の未来を担う子どもたちには、これからの変化が激しい予測困難な社会にあっても、自ら課題を見つけ、学び、考え、判断して行動し、自らの可能性を発揮して、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力、すなわち「生きる力(確かな学力、豊かな人間性、健康と体力)」を育むことが求められています。

また、平成29年に告示された学習指導要領においては、「基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力をはぐくむとともに、主体的に学習に取り組む態度を養う。」と、確かな学力の3つの要素を示しています。

千歳市では、公教育に求められる教育水準を担保する観点から、学習指導要領に示された3つの資質・能力を確実に身に付けさせることを目指し取組を進めているところです。

具体的には、電子黒板等のICT機器の全小中学校普通教室及び特別教室への配備、デジタル教科書の導入、学習支援員の配置・拡充、ハイパーQ U検査の年2回実施、G I G Aスクール構想として(タブレット端末としてC h r o m e b o o kを全小中学校に一人一台整備)の取組など、計画的に教育環境の拡充を行ってきております。

また、平成24年度から設置された「千歳市学力向上検討委員会」では、学校における指導法の工夫や改善に向けた提言や支援を行い、学校と家庭、教育委員会が一体となった取組を行っています。

本検討委員会では、全国学力・学習状況調査の教科に関する調査、生活習慣や学習習慣等に関する児童生徒質問紙調査、学校の教育活動や教育課程に関する学校質問紙調査の結果を総合的に分析し、児童生徒の学力向上に向けた課題を明確にしてきました。学校においては、「集団の育成」と「学習指導の改善」を両輪として「学校改善プラン」を確実に実行することを求めています。

令和3年度からは、末広小学校、千歳第二小学校、青葉中学校を指定校として、本検討委員会の「学校への5つの提言」を踏まえた授業改善等の実践を着実に進めてきたところです。指定期間の最終年である2年目を迎えた本年、各校では全国学力・学習状況調査結果をもとにした取組の成果の検証を行い、その成果と課題がまとめられ、本報告書の中で報告されています。

市内における学力向上施策の広がりや深まりにより、コロナ禍においても子どもたち一人一人の学びの充実が一層図られ、希望と未来を支える確かな学力が着実に育まれることを願っております。皆様方のご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

令和4年12月

目 次

第 1 章 学力向上に向けた基本的な考え方と取組の経過 P 1

- 1 学力についての基本的な考え方
- 2 学力の定着と向上に向けた基本的な考え方
- 3 学校・家庭・教育委員会への提言
- 4 千歳市学力向上検討委員会の経過及び令和 4 年度 of 取組
- 5 令和 3 年度～令和 4 年度の重点的な取組（モデル校の取組）

第 2 章 令和 4 年度全国学力・学習状況調査結果の分析・考察 . . . P 2 1

- 1 調査の概要
- 2 教科に関する調査の結果
 - 小学校教科全体・中学校教科全体
 - 小学校国語・小学校算数・小学校理科
 - 中学校国語・中学校数学・中学校理科
- 3 児童生徒質問紙（学習習慣・生活習慣）の結果
- 4 学校質問紙（指導方法・学習環境）の結果

第 3 章 学校・家庭・教育委員会への提言の取組状況 P 5 4

- 1 学校の取組状況
- 2 家庭の取組状況
- 3 教育委員会の取組状況

第 4 章 成果の検証と今後の取組 P 7 0

資 料

- ・ 千歳市学力向上検討委員会の提言に対するチェックシート
- ・ 令和 4 年度千歳市学力向上検討委員会 委員名簿